

FERI - 公正で倫理的なリクルート

事業概要

FERI(Fair and Ethical Recruitment Initiative - 公正で倫理的なリクルート)は、外国人労働者の採用において、国際水準に基づき、手数料負担や不公正な採用を防ぐことを目的とした、民間主体の取り組みです。

JICAがILOやRBAなどと協力して制度設計を行い、JP-MIRAIが制度運用を行っています。送出機関・斡旋機関・使用者(受入企業)の役割と責任を「FERIガイドライン」※として定め、労働者一人一人へのモニタリングに基づき「FERI認証」を付与することを通じて、優良な企業・団体を表彰します。

今後、ますます厳しくなる外国人労働者の採用を巡る国際基準に対応するとともに、良い人材の確保及び人材の定着にも効果があるとされています。

FERIの仕組み

FERIガイドラインに合意した送出機関・斡旋機関・使用者の三者が連携し、以下の流れでFERI認証を取得します。

FERI GUIDELINES



送出機関 斡旋機関 使用者

STEP1

FERI登録・FERI研修を受講

STEP2

求人票の作成・JP-MIRAIによる審査

STEP3

来日後、労働者へのモニタリング実施

疑義なし ○

疑義あり △

救済メカニズム

外国人労働者は、採用～帰国までの全プロセスでJP-MIRAIアシスト(相談窓口)で無料相談可能。



STEP4

FERI認証取得
優良団体の表彰



FERI参加団体
への是正勧告

※悪質な場合はFERI
からの除名

※FERIガイドラインの著作権は、弁護士法人Global HR Strategyが有し、一般社団法人JP-MIRAIは利用権が与えられます。

2025年の活動

上半期に運用開始に向けた準備を進め、ベトナム・インドネシア・ネパールにおいて、約70社の送出機関に対する実務研修を行い、下半期から同3カ国で運用を開始しています。また、バングラデシュ・インドでも運用準備を進めています。

日本側使用者向けには、FERI通信の創刊・セミナーの開催などを通じ、倫理的リクルートへの理解促進を図りました。

12月には、NJ-FERI(ネパール)においてFERI認定求人票第1号が交付されました(次ページ参照)。



▲UN RBHR Forum2025(9月)を含む5つのシンポジウムや国際会議においてFERIを説明。国際社会からも注目を集めています。

FERI基準に基づく求人事例紹介

運用開始以降、約10社がJP-MIRAIの審査を通過し、FERI登録企業・団体となりました。そのなかでも、FERI基準に基づく初の採用事例に関わる3者に、取組みの背景や、FERIを通じて実現したい未来について伺いました。

FERI認定求人票番号 20250001

業種・職種：半導体電子部品製造事業

採用人数：10名（予定）

給与(月額)：177,848円

送出国：ネパール（NJ-FERI）

在留資格：技能実習

労働者負担額：0円

【使用者負担額（労働者1人あたり）】

513,700円+往復航空券/ ※うちFERI基準に基づき増加となった額 296,000円

斡旋機関（監理団体）様 GMT協同組合

受入機関の一員として事業を進めるなかで気づいた外国人材の来日前に起こっている問題、特に2点（①不十分な求人情報を含む海外現地でのミスリード、②人材本人への徴収費用の増額化）に対する有効な改善策としてFERIに可能性を感じたことに始まります。

最終的に取組みを開始できたのは、送出機関・受入企業にFERIの意義への理解と賛同が広がり始めたことが一番の理由です。

今後は「良い人材と良い企業を結ぶスキーム」を、良い送出機関と共に標準化したいと思います。FERI・育成就労制度クリア基準など選択肢を広げることで、受入企業の参加数を増やしその認知度アップに寄与したいとも思います。アジアの各国を訪ねて直に人材や送出し機関に接すると、「日本を選びたい」人がまだまだ潜在的に多いことも事実で、借金や手続き時間がその足枷にならない環境づくりに傾注して、公正なりクルート事業の標準化を実現します。



使用者様

株式会社村田産業

2005年より多国籍な技能実習生・特定技能外国人を受け入れてまいりました。採用時には、業務内容や地域環境、雇用条件を丁寧に説明し、相互のミスマッチ防止に努めています。その中で培った多様な文化・宗教・習慣への理解に基づき、FERIに強く賛同いたします。不適切な送出機関や監理団体とは取引しないことでJP-MIRAIの活動に貢献したいと考えています。



送出機関様

SUCCESS NEPAL MANPOWER

日本向け専門の送出機関として、14年にわたり、公平で倫理的な採用に取り組んできました。日本語教育に加え、製造現場で必要な専門用語や安全管理、日本の企業規則、5Sや報連相についても、体系的に教育。FERI基準に沿った送り出しを実践し、倫理的採用のパイオニアとして、人々の夢の実現に貢献することが私たちの願いです。

